

## SDGsに関するアンケート結果

平成31年1月11日  
総合政策部企画調整課

昨年に引き続き、SDGsの認知等に係るアンケートを実施しました。

★調査時期：平成30年11月26日から12月14日

★調査方法：「しがネット受付サービス」でのアンケート回答

★回答数：246人（しらがメール「お知らせ」受信者36,596人の約0.7%）

★担当課：企画調整課

（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

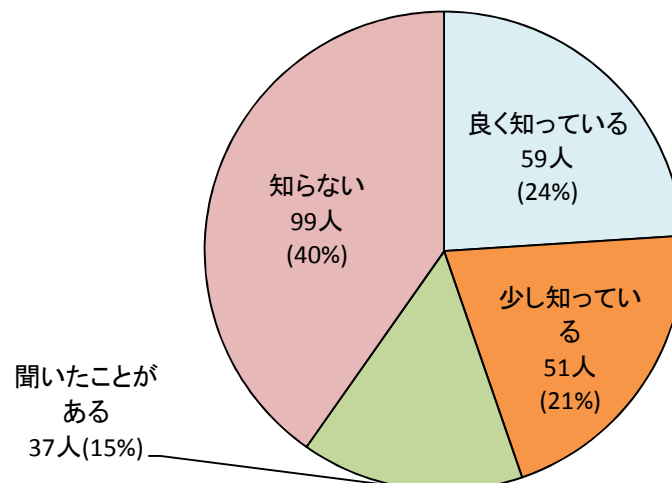
問1 「SDGs」という言葉をご存知ですか。（回答チェックは1つだけ n=246）

昨年に比べて、「良く知っている」または「少し知っている」と回答した方の割合が増加し、「聞いたことがある」または「知らない」と回答した方の割合が減少した。

項目	H30		H29	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
良く知っている	59	24.0	36	18.9
少し知っている	51	20.7	37	19.5
聞いたことがある	37	15.0	31	16.3
知らない	99	40.2	86	45.3
合計	246	100.0	190	100.0

（「知らない」を回答した方は問3へ進む）

【問1】SDGs認知度



問1 - 2 問1で「良く知っている」「少し知っている」「聞いたことがある」と回答された方は、「SDGs」をお知りになったきっかけは何ですか。(複数回答)

昨年に引き続き、「マスメディア(テレビ、ラジオ、新聞)」または「インターネット(SNS含む)」と回答した方の割合が大きい。「滋賀県広報誌」については、平成30年1・2月号でSDGsの特集を掲載したため、回答者が増加したと考えられる。

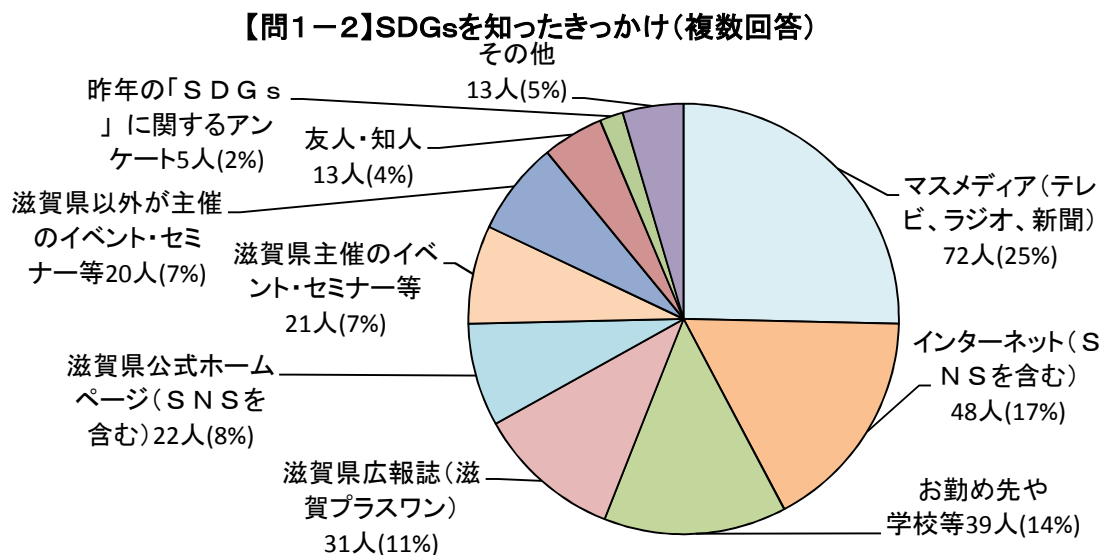
項目	H30		H29	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
マスメディア(テレビ、ラジオ、新聞)	72	25.4	55	30.7
インターネット(SNS含む)	48	16.9	40	22.3
お勤め先や学校等	39	13.7	26	14.5
滋賀県広報誌(滋賀プラスワン)	31	10.9	11	6.1
滋賀県公式ホームページ(SNS含む)	22	7.7	11	6.1
滋賀県主催のイベント・セミナー等	21	7.4	24	13.4
滋賀県以外が主催のイベント・セミナー等	20	7.0	※	※
友人・知人	13	4.6	6	3.4
昨年の「SDGs」に関するアンケート	5	1.8	-	-
その他	13	4.6	6	3.4
合計	284	100.0	179	100.0

(246人が回答)

※H29における回答選択肢「イベント・セミナー等」を、H30から「滋賀県主催のイベント・セミナー等」および「滋賀県以外が主催のイベント・セミナー等」に分割

### 「その他」の主な回答内容

書籍、エコ検定、観光で国連に行った、企業のIR担当、金融機関等からの情報

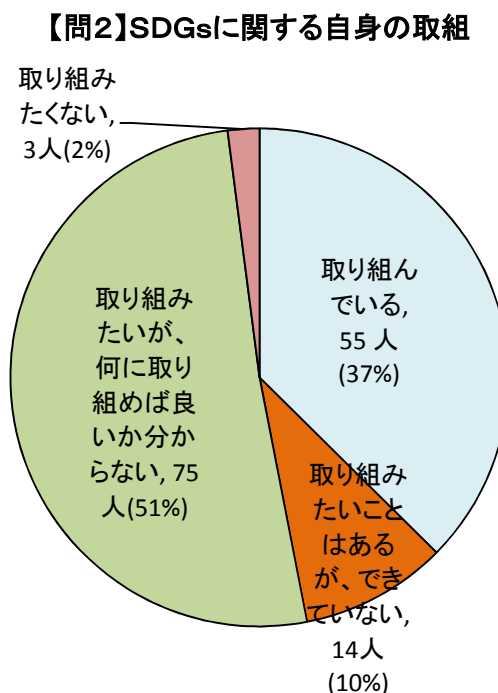


問2 「SDGs」を意識して、ご自身で何らかの取組をされていますか。(回答チェックは1つだけ n=147)

(問1で「SDGs」を「良く知っている」「少し知っている」「聞いたことがある」の回答者が対象)

「取り組みたいが、何に取り組んで良いか分からない」と回答した方の割合が昨年よりも増加し、最も多い回答となった。

項目	H30		H29	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
取り組んでいる	55	37.4	45	43.3
取り組みたいことはあるが、できていない	14	9.5	11	10.6
取り組みたいが、何に取り組めば良いか分からない	75	51.0	40	38.5
取り組みたくない	3	2.0	8	7.7
合計	147	100.0	104	100.0



### 「取り組んでいる」と回答された方の主な取組内容

目標1(1人)、目標3(3人)、目標4(2人)、目標7(1人)、目標8(2人)、目標9(1人)、目標10(1人)、目標11(6人)、目標12(3人)、目標15(1人)、すべての目標(2人)と、目標番号での回答のほか、主な回答は以下のとおり。

- ・仕事(経営コンサルティング、企業の経営支援、医療、化学物質管理など)
- ・ペットボトルキャップ・プルタブ集め、路上のゴミ回収、プラスチック利用の削減、リサイクル、節電、ゴミの分別・削減、省エネ、省資源、物の再利用、Co2の削減、車のエコ運転、太陽光発電、ガス発電、薪ストーブ使用など、身の回りでできること・環境保全活動
- ・インクルーシブ保育、子ども食堂の取組
- ・ユネスコへの募金、セーブ・ザ・チルドレン等今後アフリカに目を向けること、子どもの貧困対策のボランティア、高齢者が地域で暮らせるためのボランティア
- ・フェアトレード商品の購入、廃棄方法も含めて環境負荷を考えていそうな商品を購入、安物買いをしない、食品ロスの削減、エコキッチンを心がけ買い物
- ・地域の自治会運営
- ・健康づくりのための環境整備
- ・防災と減災活動

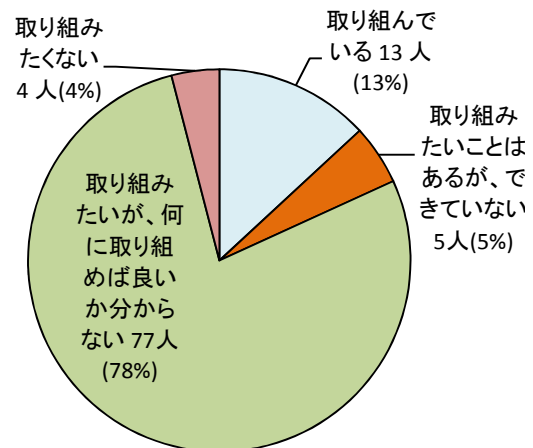
問3 日常生活の中で、「SDGs」の17目標のいずれかに関係する取組をされていますか。(回答チェックは1つだけ n=99)

(問1で「SDGs」を「知らない」の回答者が対象)

昨年に引き続き、「取り組みたいが、何に取り組めば良いか分からない」が最も多い回答となった。

項目	H30		H29	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
取り組んでいる	13	13.1	21	24.4
取り組みたいことはあるが、できていない	5	5.1	5	5.8
取り組みたいが、何に取り組めば良いか分からない	77	77.8	50	58.1
取り組みたくない	4	4.0	10	11.6
合計	99	100.0	86	100.0

【問3】自身の取組(SDGsに関わらず)



#### 「取り組んでいる」と回答された方の主な取組内容

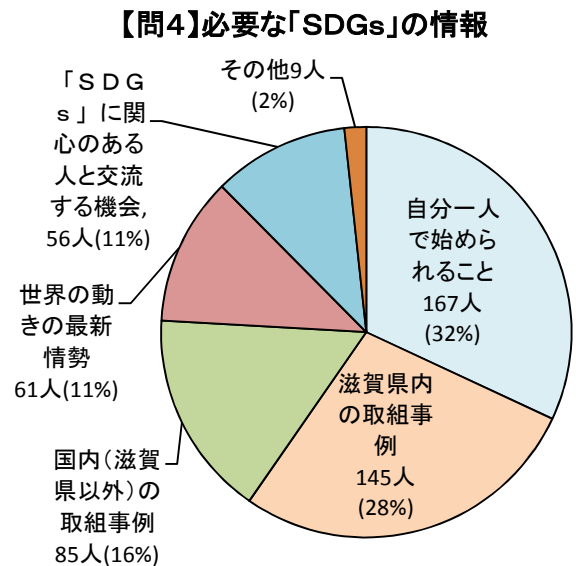
目標3(2人)、目標4(3人)、目標5(2人)、目標7(1人)、目標11(1人)、目標12(1人)、目標13(1人)と、目標番号での回答のほか、主な回答は以下のとおり。

- ・仕事等(福祉介護、PTA、子供会、外国人の登校の取組、スポーツ指導、スポーツ推進員)
- ・平和運動

問4 「SDGs」のどのような情報があれば、ご自身で「SDGs」に関係する取組を実践してみようと思いますか。(複数回答)

今年から調査を開始した項目。「自分一人で始められること」または「滋賀県内の取組事例」と回答した方の割合が大きかった。

項目	H30	
	人数 (人)	割合 (%)
自分一人で始められること	167	31.9
滋賀県内の取組事例	145	27.7
国内(滋賀県以外)の取組事例	85	16.3
世界の動きの最新情勢	61	11.7
「SDGs」に関心のある人と交流する機会	56	10.7
その他	9	1.7
合計	523	100.0



(246人が回答)

「その他」の主な回答内容

- ・イベント
- ・知事による県民への訴え
- ・企業のSDGsに関する状況
- ・補助金などの支援と、その情報。また、複数のテーマをつなぐ仕組みなど
- ・沢山の人の目に届くような活動

問5 滋賀で持続可能な社会をつくっていくために、どのようなことができると思いますか。ご自身に関することや、ご提言、ご意見がございましたらお聞かせください。

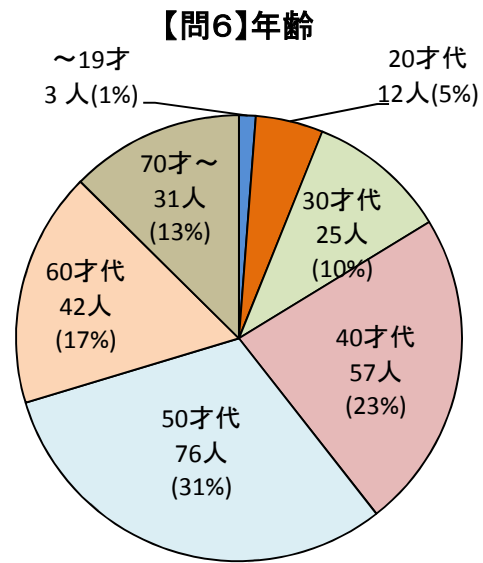
※多数のご意見を頂戴しましたが、紙面に限りがあるため一部のみ掲載させていただきます。

- ・次世代に主役になってもらう必要があるので、特に教育現場への発信と啓発をたくさん行う
- ・ストローゼロの取り組みなど、琵琶湖をベースとした、環境改善の取り組み
- ・古くからの近江商人の「三方よし」の精神は「SDGs」に通じているので、今後も役立たせて滋賀県の取り組みに役立たせていけばよいのではないか
- ・今、滋賀県で取り組まれていることをあらゆる方法で発信して、県民に理解してもらうこと。各市町で、具体的に何ができるのか、さまざまな年代の住民が話し合える機会を作って、実践にまで結びつけられたらよい
- ・温暖化で地球を滅ぼすか、原発で危険と向きあうか 太陽光等の自然エネルギーだけで電気を賄う生活は理想にすぎない。持続可能な生活は江戸時代に戻るつもりで取り組み不満が無いなら可能性があるが、私には無理だ
- ・平和な社会づくりや環境保全すべてに言えることは、すべての人が独りよがりな考えや行動をせず、思いやりの気持ちを常に持って生活することが大切だと思う。そのためには、大人も子どもも心豊かになるための教育や啓蒙活動が必要
- ・環境に配慮した電気エネルギーの供給が受けられる仕組みづくり。例えば、風力発電をもっと資金面で支援するなど
- ・環境などは、1人1人の心がけによると思う。以前より、環境にたいしての考えは稀薄になったと思う。もっと前向きに取り組めるイベントなどを企画して、県民に理解を深めてもらうということが必要
- ・何をしても知識や情報が必要で、更に老若男女が取り組めるようSDGs そのものの教育が必要と思うので、学校内や地域内での研修に県として実施を検討されても良いのかなと思った
- ・滋賀の特長をいかしていけるといいかなと思う。自然豊か、琵琶湖、農産物などの特長をいかしていきたい
- ・もっと情報をわかりやすく、また取り組みやすく、身近にもらえる取り組みやすい
- ・前向きに取り組んでいる人の活躍を紹介して、気軽に寄付できる仕組みがあるとよい
- ・日々の活動が取り組みになっている。ほとんどの人が取り組んでいることになるのではないかな？フレーズが先行して型にはめようとしているのではないかな？時代の流行りとして見ている
- ・食品流通業に関わっているが、非常にごみの排出が多いし、長時間の営業時間で電気を多量に使用している。来店されるお客様のことを考えての現状だが、これからは流通業全体でご利用されるお客様へ「この包装、容器は地球環境の維持を考えると無駄なのでこうしたい。」とか「長時間営業は電力の無駄なので通常平日は早く終わり、エリアで1から2店舗を夜間だけの営業の店舗に改装するのでご利用願いたい。」などの提案をして賛同得れば、大きな改善になるし、従業員の長時間労働も解消、働き方改革につながるのでは
- ・地域社会との交流の機会をつくること、多様な人がいることを理解し、偏見や差別を無くし、それぞれの違いを認め合える関わりが必要
- ・鉄道など公共交通の利便性を高め、人口の増加を進める。福祉、教育を充実して、住みたい県にする
- ・差別・偏見なく、自分を愛するように他人を大切にできるような人を育てていくためには家庭や教育をどのように変革していけば良いのか、皆で考える機会を作ることができればと思う

【属性】

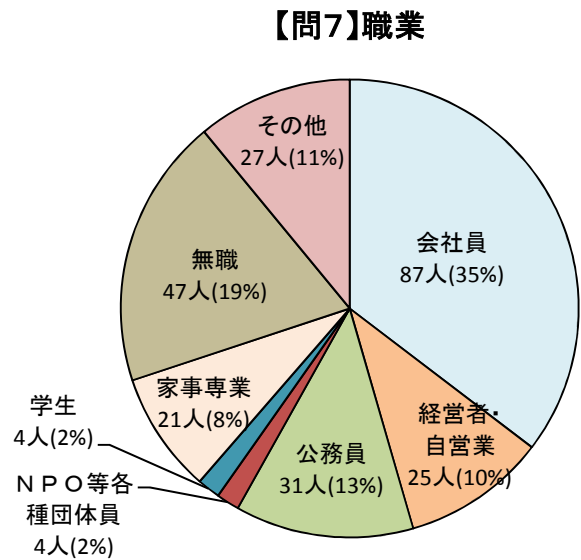
◆年代（問6）

項目	H30		H29	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
～19才	3	1.2	1	0.5
20才代	12	4.9	5	2.6
30才代	25	10.2	20	10.5
40才代	57	23.2	49	25.8
50才代	76	30.9	53	27.9
60才代	42	17.1	40	21.1
70才～	31	12.6	22	11.6
合計	246	100.0	190	100.0



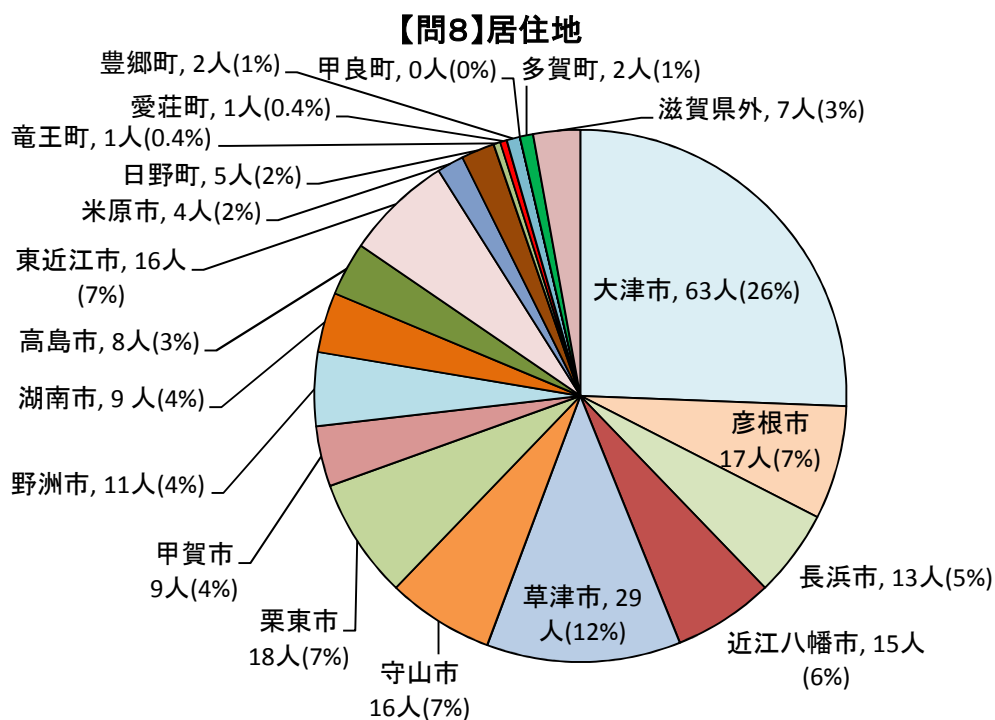
◆職業（問7）

項目	H30		H29	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
会社員	87	35.4	58	30.5
経営者・ 自営業	25	10.2	15	7.9
公務員	31	12.6	26	13.7
NPO等 各種団体員	4	1.6	10	5.3
学生	4	1.6	2	1.1
家事専業	21	8.5	21	11.1
無職	47	19.1	45	23.7
その他	27	11.0	13	6.8
合計	246	100.0	190	100.0



◆居住地（問8）

項目	H30		H29	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
大津市	63	25.6	52	27.4
彦根市	17	6.9	7	3.7
長浜市	13	5.3	8	4.2
近江八幡市	15	6.1	10	5.3
草津市	29	11.8	24	12.6
守山市	16	6.5	17	8.9
栗東市	18	7.3	7	3.7
甲賀市	9	3.7	6	3.2
野洲市	11	4.5	12	6.3
湖南市	9	3.7	9	4.7
高島市	8	3.3	8	4.2
東近江市	16	6.5	11	5.8
米原市	4	1.6	2	1.1
日野町	5	2.0	6	3.2
竜王町	1	0.4	3	1.6
愛荘町	1	0.4	1	0.5
豊郷町	2	0.8	0	0
甲良町	0	0	0	0
多賀町	2	0.8	0	0
滋賀県外	7	2.8	7	3.7
合計	246	100.0	190	100.0





## 【第2回「SDGs」に関するアンケートの設問】

[問1] 「SDGs」という言葉をご存知ですか（一つ選択してください）

1. 良く知っている
2. 少し知っている
3. 聞いたことがある
4. 知らない（→問3にお進みください。）

[問1-2] [問1] で1. 2. 3. を選択された方にお伺いします。「SDGs」をお知りになったきっかけは何ですか。（複数選択可）

1. マスメディア（テレビ、ラジオ、新聞）
2. インターネット（SNS含む）
3. 滋賀県公式ホームページ（SNS含む）
4. 滋賀県広報誌（しがプラスワン）
5. 昨年の「SDGs」に関するアンケート
6. 滋賀県主催のイベント・セミナー等
7. 滋賀県以外が主催のイベント・セミナー等
8. お勤め先や学校等
9. 友人・知人
10. その他（具体的に）

[問2] 【問1でSDGsを「良く知っている」「少し知っている」「聞いたことがある」と回答した方が対象】「SDGs」を意識して、ご自身で何らかの取組をされていますか。1. ～4. の中から一つ選択してください。また、1. 2. と回答された方は、取組内容を記入してください。

（参考）SDGsの17目標

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全なトイレと水を世界中に
7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに
8. 働きがいも 経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任 つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさを守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナリシップで目標を実現しよう

1. 取り組んでいる
2. 取り組みたいことはあるが、できていない
3. 取り組みたいが、何に取り組めば良いか分からない
4. 取り組みたくない

[問3] 【問1でSDGsを「知らない」と回答した方が対象】「環境保護」や「社会福祉」などもSDGsの17目標に掲げられた取組です。日常生活の中で、以下の「（参考）SDGsの17目標」のいずれかに関係する取組をされていますか。1. ～4. の中から一つ選択してください。また、1. 2. と回答された方は、取組内容を記入してください。

（参考）SDGsの17目標

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全なトイレと水を世界中に
7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに
8. 働きがいも 経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任 つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう

15. 陸の豊かさを守ろう 16. 平和と公正をすべての人に 17. パートナーシップで目標を実現しよう

1. 取り組んでいる
2. 取り組みたいことはあるが、できていない
3. 取り組みたいが、何に取り組めば良いか分からない
4. 取り組みたくない

[問4] 「SDGs」のどのような情報があれば、ご自身で「SDGs」に関する取組を実践してみようと思いますか。(複数回答可)

1. 自分一人で始められること
2. 関心のある人と交流する機会
3. 世界の動きの最新情勢
4. 国内(滋賀県以外)の取組事例
5. 滋賀県内の取組事例
6. その他(具体的に)

[問5] 滋賀で持続可能な社会をつくっていくために、どのようなことができると思いますか。ご自身に関することや、ご提言、ご意見がございましたらお聞かせください。

[問6] 年齢

1. ~19才
2. 20才代
3. 30才代
4. 40才代
5. 50才代
6. 60才代
7. 70才代~

[問7] 職業

1. 会社員
2. 経営者・自営業
3. 公務員
4. NPO等各種団体
5. 学生
6. 家事専業
7. 無職
8. その他(具体的に)

[問8] 居住市町

1. 大津市
2. 彦根市
3. 長浜市
4. 近江八幡市
5. 草津市
6. 守山市
7. 栗東市
8. 甲賀市
9. 野洲市
10. 湖南市
11. 高島市
12. 東近江市
13. 米原市
14. 日野町
15. 竜王町
16. 愛荘町
17. 豊郷町
18. 甲良町
19. 多賀町
20. 滋賀県外